

各学校では、次年度に向けて学校経営アクションプラン（AP）を作成されていることと思います。今号では、これまでに実施した説明会や個別相談の様子を紹介し、より実効性が高まるAPを作成するための参考にしてください。

Q1



本年度の重点目標を「質の高い話し合いをする児童の育成」とした場合、どのような達成指標が考えられますか？

Level up!



**まずは、「質の高い話し合いをしている児童の姿」とは、具体的にはどのような姿かを明確にし、共通理解を図った上で、達成指標を設定する必要があります。**

ある学校では、AP作成委員会でどのような達成指標がよいか話し合い、全教職員が納得する達成指標を設定しているそうです。

A1



＜学校における話し合いのイメージ＞

「質の高い話し合いをしている姿」に近づいたかどうかはどのような達成指標で確かめるとよいでしょう？



「自分の考えを広げたり、深めたりしましたか？」という質問で確認できないかな？

ルーブリックを作成し、教師アンケートで授業での話し合い活動の質がどこまで高まったかを聞いてみては？

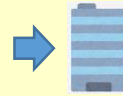
個別のご相談に応じます！

市町村教委を通じて希望のあった講師派遣だけでなく、「学校経営アドバイザー」が、AP作成時のちょっとした疑問など、学校からの個別の相談などに電話で対応することもできます。市町村教委へご一報いただいた後、所管の教育事務所に所属する「学校経営アドバイザー」までご連絡ください。



校長

ちょっと聞きたいことがあって相談しようと思います…



市町村教委

①市町村教委へ一報を入れる

②事務所へ電話をする



教育事務所  
義務教育支援課（学力向上班）

少し書きにくい箇所があって、相談しました…



AP

どんな小さな疑問や質問にもお答えします！

Q2



単元テストの数値を達成指標とする場合、現況値は、いつの数値を書けばよいですか？

例えば、今年度の記録を基に算出して記入したり、新年度当初の数値を記入したりすることも考えられます。その場合は、提出後に現況値と目標値を修正しても構いません。  
**大切なことは、教職員全員で共通理解し、納得して取り組めるよう現状分析や目標設定を行うことです。**

A2



Q3



一つの達成指標に対して、重点取組を二つ設定してもいいですか？

そういうことも考えられます。その場合は、**全体として重点取組の数が多くなりすぎないように、焦点化することが重要です。**〔記入例2〕のように、重点取組に対する取組指標が分かりやすいよう枠を分けて書くことも考えられます。

A3



〔記入例1〕

年度当初の計画		
達成指標 (達成した姿、目標値と現況値)	重点取組 (教職員の具体的な手立て)	取組指標 (誰が、頻度、確認の方法 など)
(1) 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりする。」 (12月児童アンケート) 肯定的回答率	(1)① 全ての授業でペアやグループで考えを交流する場面を設定。  (1)② グループで考えを交流する場面では、ICT機器を活用。	①(研究主任)6月・10月・1月に児童アンケートで考えを交流する場面がどれくらいあったかを確認。 ②(管理職等)学期に1回以上全教員の授業を1単位時間参観し、考えを交流する場面について指導助言。 ③(ICT担当)ICTを活用して考えを交流する方法についての校内研修を学期に1回実施。 ④(授業者)各単元において2回以上、ICT機器を活用して考えを交流。
目標値 80% 現況値 58%		

〔記入例2〕

年度当初の計画		
達成指標 (達成した姿、目標値と現況値)	重点取組 (教職員の具体的な手立て)	取組指標 (誰が、頻度、確認の方法 など)
(1) 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりする。」 (12月児童アンケート) 肯定的回答率	(1)① 全ての授業でペアやグループで考えを交流する場面を設定。  (1)② グループで考えを交流する場面では、ICT機器を活用。	①(研究主任)6月・10月・1月に児童アンケートで考えを交流する場面がどれくらいあったかを確認。 ②(管理職等)学期に1回以上全教員の授業を1単位時間参観し、考えを交流する場面について指導助言。  ③(ICT担当)ICTを活用して考えを交流する方法についての校内研修を学期に1回実施。 ④(授業者)各単元において2回以上、ICT機器を活用して考えを交流。
目標値 80% 現況値 58%		